

6年 9 解説	資料の調べ方	___年 ___組
		名前

資料の特ちょうやちがいについて、いろいろな調べ方を知ろう。



表から、どちらの記録がよいかを比べましょう。

ソフトボール投げの記録

1組				2組			
番号	きより(m)	番号	きより(m)	番号	きより(m)	番号	きより(m)
①	22	⑪	26	①	41	⑪	38
②	31	⑫	31	②	34	⑫	32
③	42	⑬	42	③	27	⑬	29
④	23	⑭	18	④	31	⑭	34
⑤	24	⑮	22	⑤	21	⑮	43
⑥	35	⑯	38	⑥	22	⑯	38
⑦	45	⑰	29	⑦	34	⑰	31
⑧	23	⑱	28	⑧	17	⑱	33
⑨	31	⑲	31	⑨	37	⑲	23
⑩	41	⑳	33	⑩	24		

【方法1】最長記録で比べる

1組の⑦が、45m投げているから
1組の方が記録がよい。

【方法2】合計で比べる

1組の合計が、615m
2組の合計が、589mだから、1組の方がよい。

この比べ方だと、合計の人数が違うから、2組が不利になっているよ。

【方法3】平均で比べる

1組の平均が、30.75m
2組の平均が、31m、だから2組の方がよい。



集団の数がちがっていても、「平均を求めること」で、比べることができますね。
組全体の記録の様子がもっとよく分かる方法はないかな？

※クラスごとの記録を範囲を区切って表すことで、ちらばりの様子が分かりやすくなります。それぞれのクラスの特ちょうを調べることができます。



平均の考えのほかに、柱状グラフや区切った表にすることで、それぞれの特ちょうを見ることができますね。